



2022年10月28日

各 位

会 社 名 日本特殊陶業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川合 尊  
(コード: 5334、東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先 財務戦略室長 富田 裕樹  
(TEL. (052) 218-6399)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月28日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	570,500	96,000	97,800	70,100	344.83
今回修正予想 (B)	585,800	112,200	120,500	85,000	418.04
増減額 (B-A)	15,300	16,200	22,700	14,900	—
増減率 (%)	2.7%	16.9%	23.2%	21.3%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	491,733	75,512	83,642	60,200	296.04

### 修正の理由

2023年3月期通期の連結業績予想は、車載用半導体供給不足の一部改善により、新車組付け用製品の販売が回復基調にあり、半導体製造装置用部品についても想定線で好調に推移したことに加えて、為替レートが円安に推移していることから、売上収益は2022年4月28日に公表した予想を上回る見込みとなりました。

利益面は、半導体不足の解消に伴う新車組付け用製品の増加に加えて、急速な円安への進行により、利益を押し上げる見込みです。また、費用の抑制や本社地区移転に伴う固定資産売却益(約19億円)が生じていることから、前回予想を上回る見込みです。

業績見通しにおける下期の為替レートは、1US\$=145円、1EURO=142円を前提としています。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上